

宇部市パイロットプロジェクト支援補助金事業  
(ときわ公園チャレンジ令和5年度実証事業)

# 空間認知を解決するための “Voice Landmark”

LOOVIC株式会社  
2024年2月

# 1.1 概要

- LOOVICは地図が苦手な方向けの無人ナビガイドサービスです。地図が苦手な人々に向け、移動中に画面を見ずに案内を受けられる無人のコエを用いたサービスを提供します。

LOOVIC Light

みずからのコエを届ける、新しいおもてなし  
~人らしさを追求した無人のナビ&ガイド 280兆円市場へ~

あそこに大きな石の柱がある

目の前の大きな柱の方に向かってね

LOOVIC AUGMENTED REALITY  
景色で案内する! スマートフォンの地図を見ない音声ナビガイド

23:28 4G

2024/01/15 13:30:09のツアー

ツアー中です。  
下記のスライドボタンを横にスライドで解除できます。

スライドで  
コエをもう一度大きく →

音量を停止する

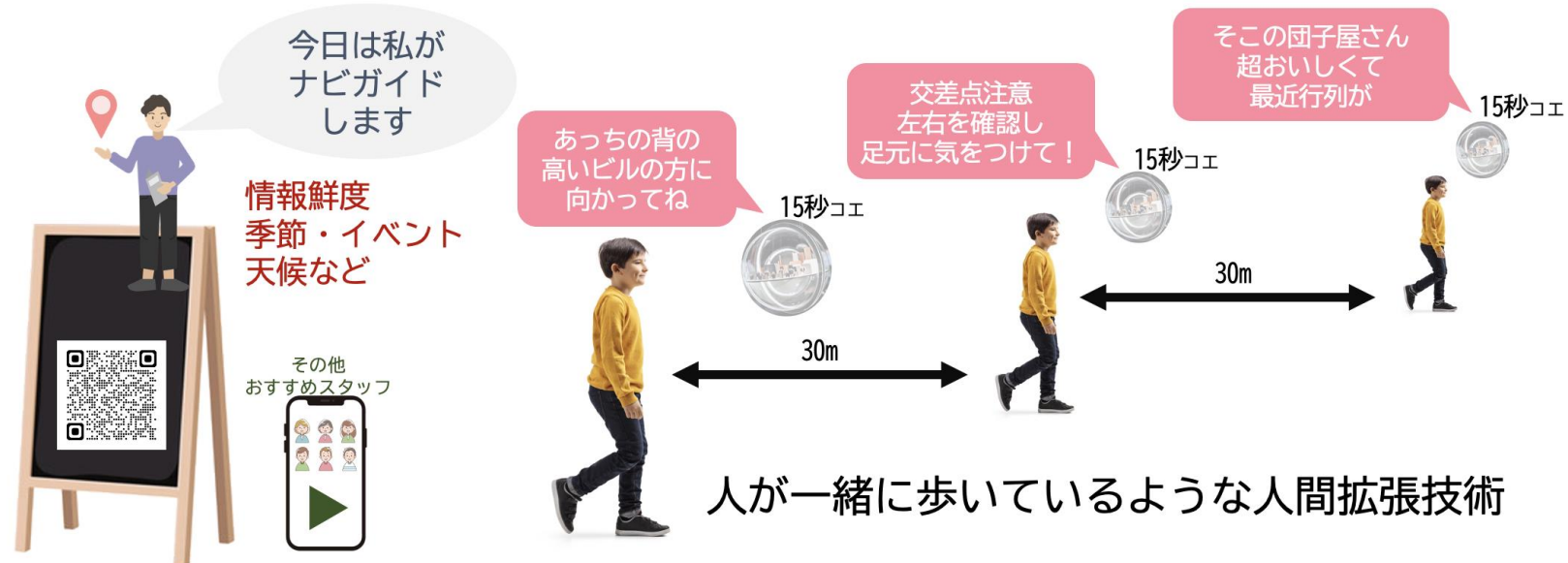
画面表示モードへ戻る →

ツアーを終了する →

# 1.2 仕組み

- スマホ内アプリにGPSと連動したコエ（音声）を配置し、ユーザーがその場所に近づくと、コエが耳元で聞こえてくるサービスです。実証フェーズでは市販のイヤホンを使用し、ハードウェアとソフトウェアの両面で適切な機材利用の最適化に向けた技術開発を行います。

## 一緒に歩くように目的地に到着する



# 1.3 使うもの

- スマホ
- (市販の耳空きイヤホン) ・ ポータブルスピーカー

実証実験  
利用時

一般利用時  
想定

## 推奨機材



スマートフォン  
iPhone または Android  
GNSS対応機種を推奨



一般利用時  
想定

Bluetooth対応  
耳空きイヤホン



実証実験  
利用時

Bluetooth対応  
ポータブルスピーカー

# 1.4 メリット

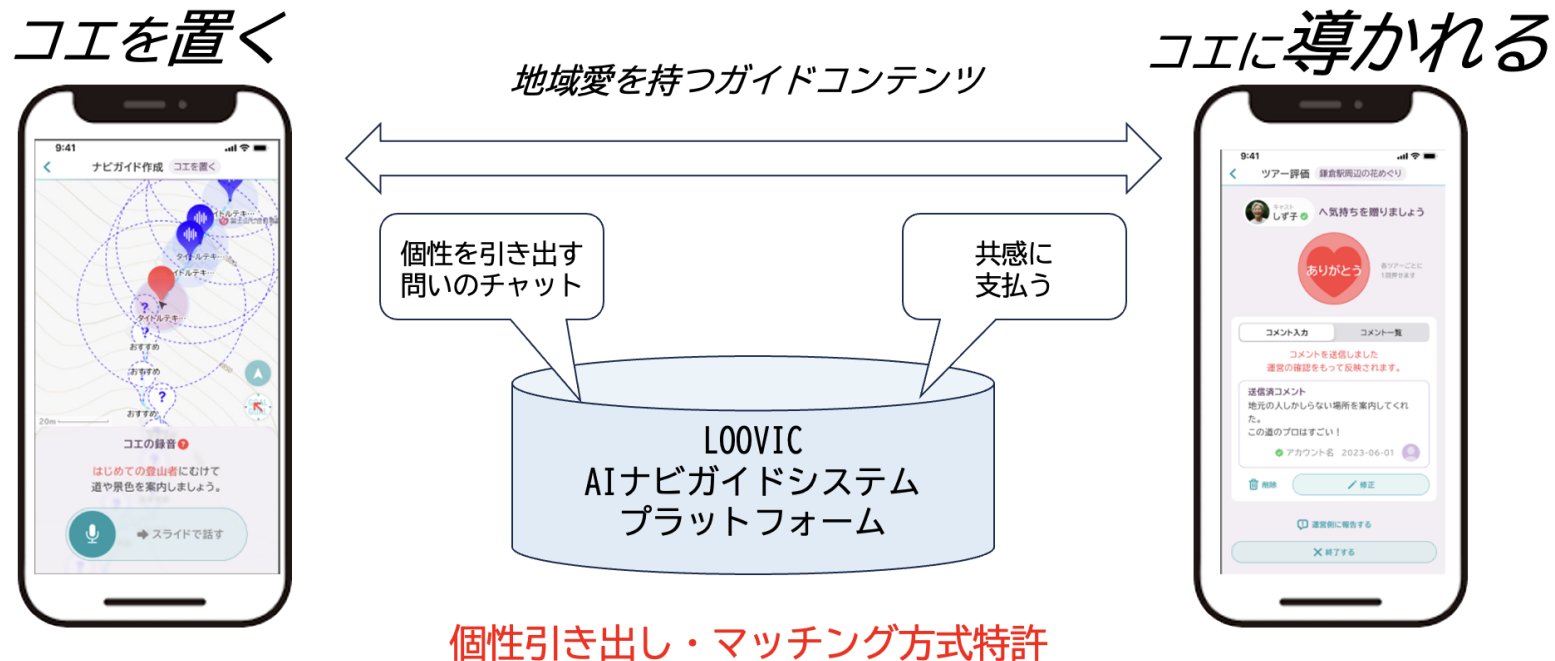
- ハンズフリーで地図を見ずに移動可能
- 地図が苦手な人にとって画面を見ない利便性
- 景色に意識を向けることでながら歩きの危険回避
- 街歩きが楽しくなる



# 1.5 特徴（新規性）

- LOOVICは地図が苦手な人の学びをアルゴリズム化し、信頼性の高いガイドを提供します。ユーザーは家族や信頼できる提供者を選び、安心して移動できます。

## 人と街の暗黙知情報を引き出す仕組み



# 1.6 実施したこと

ときわ公園シニアウォーキング  
ナビ&ガイドコンテンツ体験会の開催について

歩行運動習慣を作る新サービスにご協力下さい

イベント時の場合



外出  
する

一人の場合



続か  
ない

スマートフォンの位置情報技術+イヤホン

新音声ARサービス

一人でも安心

毎日でも一緒に歩いてくれる  
無人の歩行ガイド



毎日歩く行動変容

■ 仕組み

ときわ公園の公園ガイド (AR)

一般市民による地域ロコミガイド



ときわ公園シニアウォーキング  
ナビ&ガイドコンテンツ体験会の開催について

体験会：前半

毎日でも歩きたい  
と思えるガイド体験  
(四季折々のコンテンツ)



ときわ公園公共ガイド  
(ふるさとコンパニオン)



体験会：後半

地域の皆様でも公園あるいは  
公園外でも地域情報を  
発信し、利用する体験



自分で声を入れてみて  
簡単にナビ&ガイドが作れる体験



対象者：

① 補聴器が不要の人 (補聴器に対応していません)

② 健康意識の高いひと

普段から健康意識が高く、活発に動くなどの心がけをして  
いるひと。

\*現時点では運動意識の高い人がどのように感じるか？

ということの検証です。

運動継続が目的であり、運動意識が衰えないようにするための  
方法を検証しています。

注意：転倒など怪我に不安のある方のご参加はお控えていただ  
いています。

ときわ公園シニアウォーキング  
ナビ&ガイドコンテンツ体験会の開催について

【午前】写楽サロン様

9時00分	集合
9時05分~9時15分	全体説明
9時15分~9時25分	質疑応答
9時25分~9時30分	移動準備・同意書サイン
9時30分~9時35分	前半コース：出発地点に移動
9時35分~9時40分	機材装着
9時40分	おさんぽ開始
10時00分	ゴールに到着
10時00分~10時10分	休憩
10時20分~10時25分	後半コース：機材装着
10時25分~10時50分	Aコース、Bコース 2チームに分け、それぞれ声振り開始 2人1組 or 3人1組 (付添スタッフ各1~2名) 同時スタート
10時50分~11時05分	コース交代。Aコースの人は、Bコースをつくったひとのコースを利用。Bコ ースの人はAコースを作った人のコースを利用
11時05分~11時10分	戻り
11時10分~11時30分	座談会。感想、意見交換。

【午後】iikotoメイト様

13時00分	集合
13時00分~13時15分	全体説明
13時15分~13時25分	質疑応答
13時25分~13時30分	移動準備・同意書サイン
13時30分~13時35分	前半コース：出発地点に移動
13時35分~13時40分	機材装着
13時40分	おさんぽ開始
14時00分	ゴールに到着
14時00分~14時10分	休憩
14時20分~14時25分	後半コース：機材装着
14時25分~14時50分	Aコース、Bコース 2チームに分け、それぞれ声振り開始 2人1組 or 3人1組 (付添スタッフ各1~2名) 同時スタート
14時50分~15時05分	コース交代。Aコースの人は、Bコースをつくったひとのコースを利用。Bコ ースの人はAコースを作った人のコースを利用
15時05分~15時10分	戻り
15時10分~15時30分	座談会。感想、意見交換。

# 1.7 結果（1回目）

- ふるさとコンパニオン公式ガイドの感想

初めてときわ公園に来られた方だと迷わずいけそう。安心感がある。トイレの場所があるのが良かった聞きやすかった。淡々としていて良かった。※知っている人が入れた方が親しみがあって良かった

〈ネガティブな意見および課題〉

ただ歩いているだけだとあまり頭に入らなかった

※ 逆に自分がコエを入れると気になって、もっと勉強してたら良かったと思った

- 安全性に配慮されていましたか？

手すりを持ってなどの案内が良かった

- こういうサービスがあるとコエ入れてみたいなと思いますか？

楽しいと思う。彫刻ツアーがあるけど、行きたいと思わない。こういうのがあると行きたいと思う。

- マッチングサービスに興味があります

お庭が好きな人同士で紹介しあうツアー

- どのくらいの距離歩きたいと思いますか？

もっと長く歩きたいけど、小刻みに入れるの大変

新しいコエのバージョンがあると歩いてみたいと思う

〈ネガティブな意見および課題〉

(スマホ使わない高齢者の方)紙のほうがいい

スマホで課金みたいな行為自体が高齢者にむかないのではないか

- おすすめしたい散歩コースや景色がある（まじめ川）

- 誰に届けたいか

友だちに届けたい

- 小さな花の説明などがほしい

学生からのご要望

- 宇部空港～ときわ公園のツーリズム向けに韓国語でツアーを作ってほしい

7名の山口大学工学部学生の体験ご参加



# 1.7 結果（2回目）

全体通じての感想

- 久しぶりにときわ公園にきて楽しかった

〈ネガティブな意見および課題〉

- マスクされると声が聞き取りづらい

もっと長いコース歩いたとき

- コエでものや草花の正式名称わかると良い

公園ガイドを聞きながらの感想

- こける注意は何のため？ > 風が強くて、足が悪い方がいたための配慮です

〈ネガティブな意見および課題〉

- 自分のペースと、作る人のペースが違くと楽しめないんじゃないか？

公園ガイドと登録いただいたコエの違い

〈ネガティブな意見および課題〉

- 早口になってしまう

- 入れようとする内容に戸惑ってしまう

どなたに向けて作ってみたい

- 耳の不自由な方向けに文字表示を作ってみたい

活用シーン

- 自分が行く機会のない身近な場所を歩くのに使いたい

- （QRコードでの例を受けて）申し込みせずに使えるのがいい

課金するにはどうしたらいい

- 草花などを教えてもらえるようなサービスだとお金かけられる

学生さんより

- あえて一定期間で消えるのがいいのではないかな？

- 人が立ち止まってゆっくり見るだと、秒数が少ない気がする

先生より

- 台湾から宇部に留まらないので、宇部に誘導するようなサービスがほしい

# 伴走支援チームからのコメント

- LOOVIC社のアプリは、既存技術とアイデアの組み合わせとなる新しい形の道案内ナビガイドで、利用者の好みや性格に寄り添えるナビガイドだと思いました。

実証では、ときわ公園の歴史や景色を交えながら、意外と簡単な操作でナビガイドを作成することができました。また、知人が作ったナビガイドを体験してみると、知っている人の声なので安心感やぬくもりを感じつつ、ときわ公園の景色を楽しみながら目的地まで辿り着くことができました。

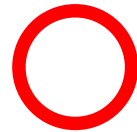
今後、単なる個人のおさんぽツールとしての活用だけではなく、観光ガイドの事業等、様々な場面での展開ができるアプリであると期待しています。

# 実証実験の目的

- ・新サービスLOOVICのアプリのフィールド実証を行い、サービスアプリケーションの挙動確認と、課題を発見する。
- ・課題を発見するため、フィールドでの効果を測定し、実施後の開発戦略とマーケティング戦略のブラッシュアップに活かす。  
(プロダクトの修正と、ターゲット顧客の絞り込み、そしてそのアプローチ策としての考察を得る。)

挙動確認と、課題発見

結果

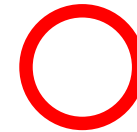


初期モデルの実証ができた。

どうすれば課金ができそうか  
道筋を発見できた

開発戦略とマーケティング戦略

結果



ときわ動物園など課金コンテンツを  
提供する側での利用シーンでの活用  
シニアでの移動での外出促進

# 次への課題

## 動植物園での利用

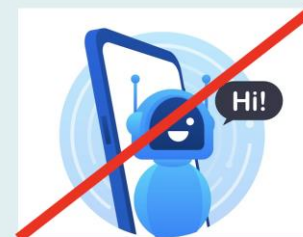
### 看板だけでは気づきにくい



### 音声ガイドがあっても

団体のみ対応  
機械的で無機質な対応

従来



個人・ファミリーでも  
楽しめるクオリティを

LOOVIC



スタッフさんの目線を感じ取れること

### 団体客への対応はあるものの、個人客には対応していない

OK

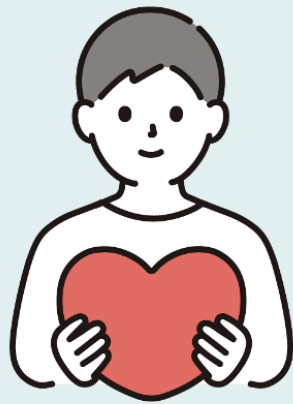


NG



さらには

## 当社が考える入場施設運営の課題



施設スタッフを活用した  
温かみのあるサービス



インバウンド対応



バリアフリー対策

# ご提案

その日のツアー担当がナビガイドでおもてなし

普段通りで問題ありません

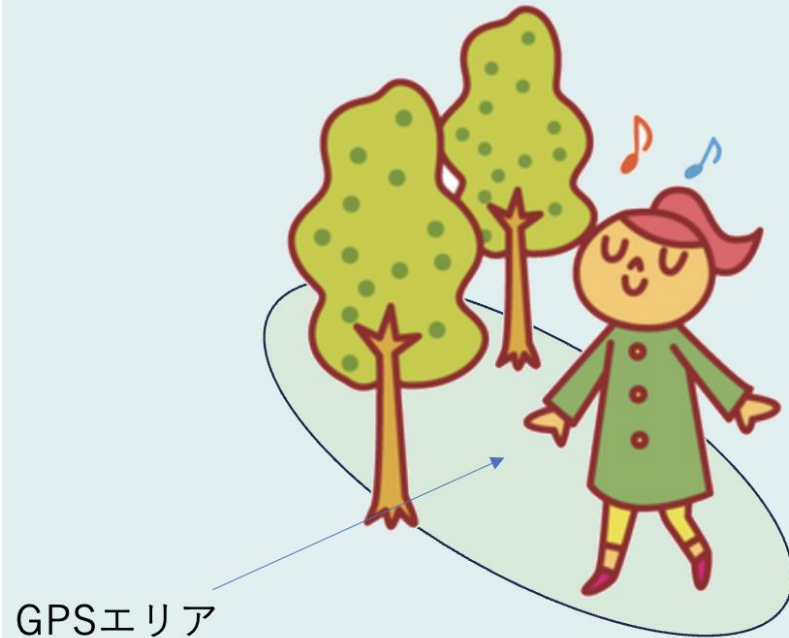


+ナビガイド要素

LOOVIC特許  
出願済

# 広域エリアも狭域エリアも大丈夫

屋外向け（広域エリア）  
ぶらぶら歩く  
（広域エリアガイド）



GPSエリア

エリアを歩いていると自然に流れる

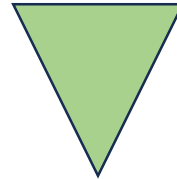
屋外/屋内向け（狭域エリア）  
止まってじっくり聴く  
（狭域エリアガイド）



音声ガイドは〇〇分です。

# 今後

ときわ動物園・ときわ植物園などで実証を行っていく。評価実証→課金実証



事業収益化

宇部市に事業拠点を設ける。および地域パートナーを開拓